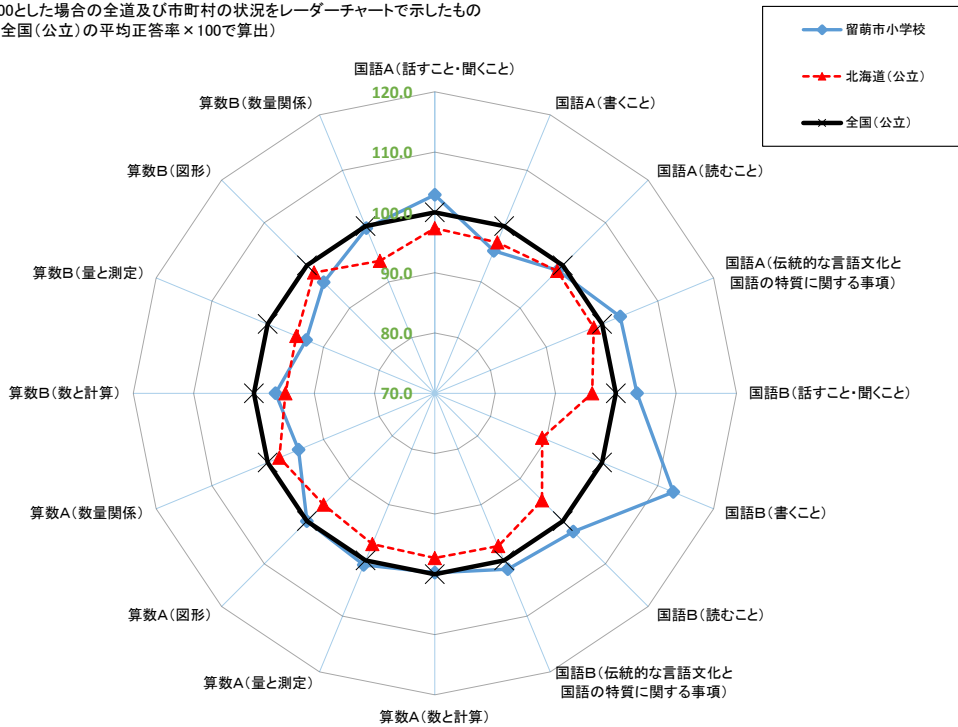


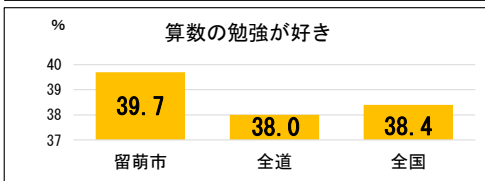
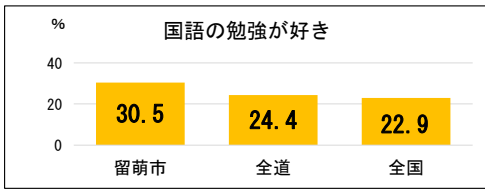
■ 留萌市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、児童数:141名)

【教科全体の状況】

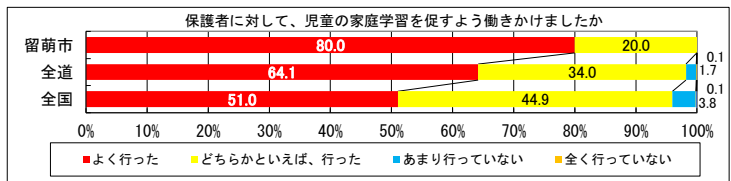
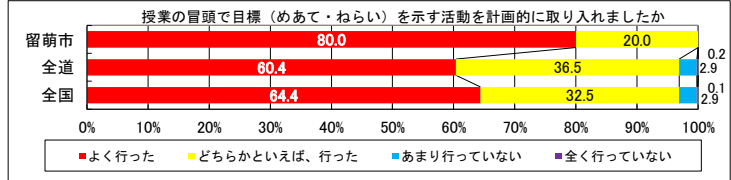
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| | | |
|-------|---|---|
| 教科 | ○ 国語Aの「話すこと・聞くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bの全ての項目、算数Aの「量と測定」が全国を上回っている。 | ○ 各学校で、授業の冒頭に目標を示す活動を取り入れるとともに、保護者に対して、児童の家庭学習を促すよう働きかけることにより、国語や算数の勉強が好きという児童が増えるなどしており、平均正答率も向上するなど、国語と算数の力が高まってきていると考えられる。 |
| 児童質問紙 | ○ 国語の勉強が好きという児童の割合が全道・全国より多い。 ○ 算数の勉強が好きという児童の割合が全道・全国より多い。 | |
| 学校質問紙 | ○ 多くの学校が、授業の冒頭で目標を示す活動を計画的に取り入れている。 ○ 多くの学校が、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけている。 | |

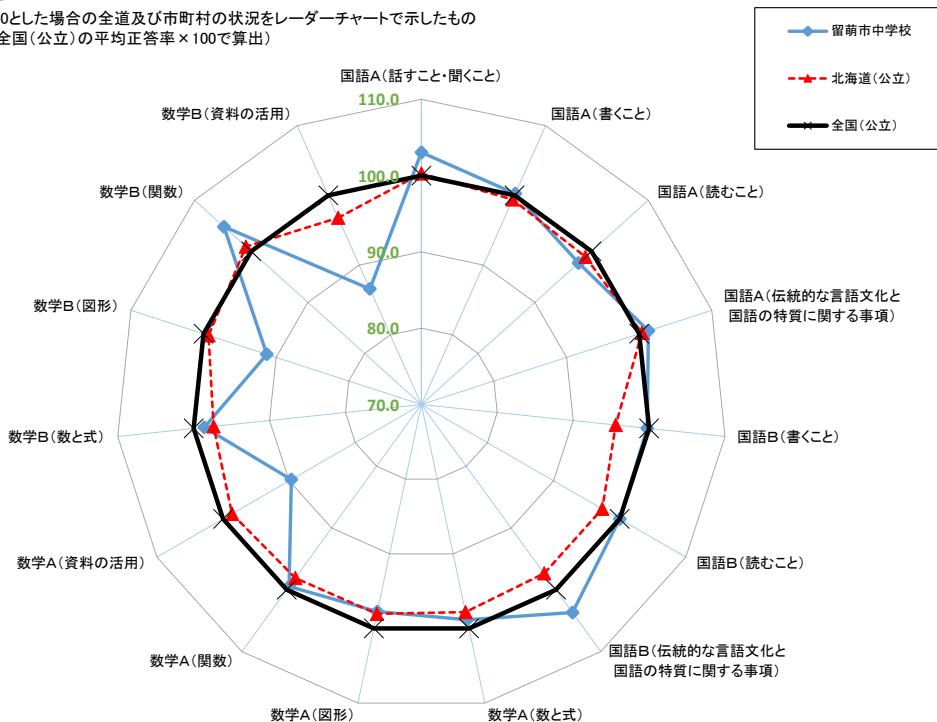
【留萌市の学力向上策】

- ◎ 小中連携事業を実施し、9年間を見通した切れ目のない学校教育の充実を推進
- ◎ 小中学校学習補助員配置事業による少人数指導、習熟度別指導の一層の推進
- ◎ デジタル教材活用推進事業によるICT機器を活用した効率的な授業づくりの推進
- ◎ 長期休業中の補充的な学習サポートの実施
- ◎ 学力向上サポートセミナーの開催

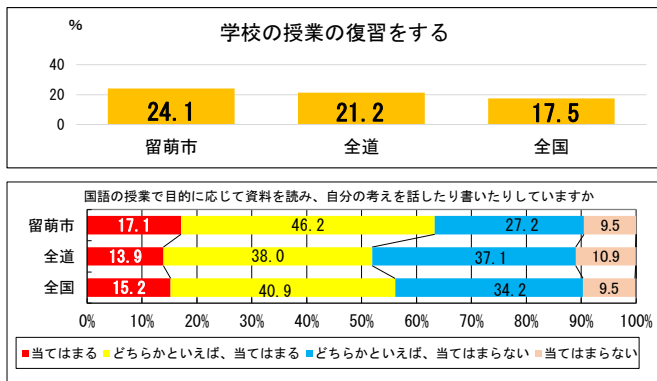
■ 留萌市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、生徒数:158名)

【教科全体の状況】

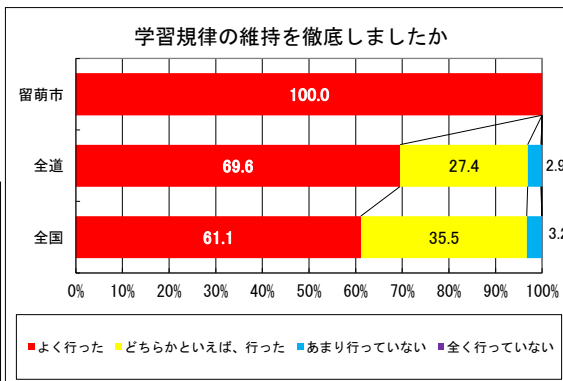
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

| | | |
|-------|---|---|
| 教科 | ○ 国語Aの「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bの「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Bの「関数」が全国を上回っている。 | ○ 各学校で、学習規律の維持の徹底を図るなど、授業改善に努め、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりする活動を充実することにより、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の力が高まってきていると考えられる。 |
| 生徒質問紙 | ○ 授業の復習をする生徒の割合が、全国・全道より高い。 ○ 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりする生徒の割合が、全国・全道より高い。 | |
| 学校質問紙 | ○ 全ての学校が、学習規律の維持を徹底している。 | |

【留萌市の学力向上策】

- ◎ 小中連携事業を実施し、9年間を見通した切れ目のない学校教育の充実を推進
- ◎ 小中学校学習補助員配置事業による少人数指導、習熟度別指導の一層の推進
- ◎ デジタル教材活用推進事業によるICT機器を活用した効率的な授業づくりの推進
- ◎ 長期休業中の補充的な学習サポートの実施
- ◎ 学力向上サポートセミナーの開催